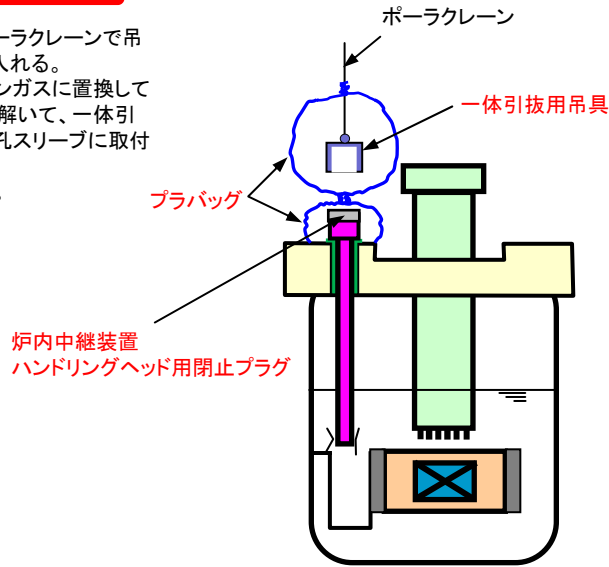


吊り治具、一体引拔用案内管及び可動式仕切板の据付

引抜き工程

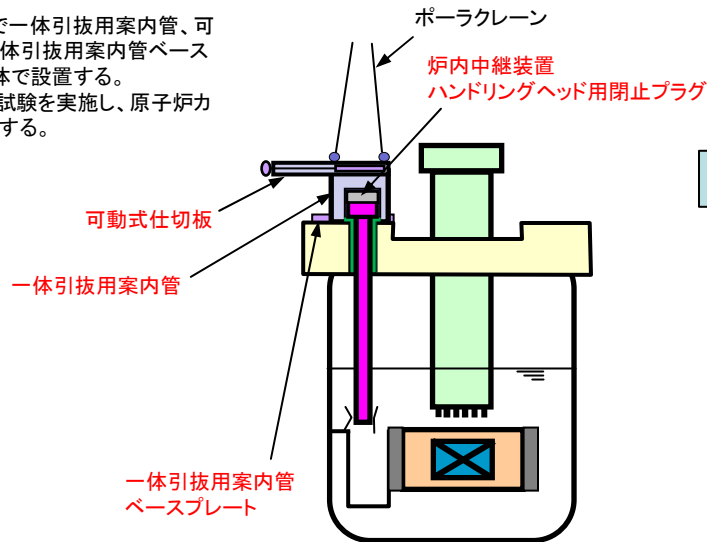
④ 一体引拔用吊具の設置

- 1) 一体引拔用吊具をポーラクレーンで吊り下げ、ブラバグに入れる。
- 2) ブラバグ内をアルゴンガスに置換してから、中間部の絞りを解いて、一体引拔用吊具を燃料出入孔スリーブに取付ける。
- 3) ブラバグを取り外す。



⑤ 一体引拔用案内管及び可動式仕切板の設置

- 1) ポーラクレーンで一体引拔用案内管、可動式仕切板、一体引拔用案内管ベースプレート等を一体で設置する。
- 2) 設置後、漏えい試験を実施し、原子炉カバーガスを隔離する。



⑥ 引抜き前の状態

- 1) 可動式仕切板上部にブラバグを設置し、ブラバグ内をアルゴンガスに置換後、ポーラクレーンで一体引拔用吊具の上部のみ取外し、炉内中継装置本体ハンドリングヘッド用閉止プラグを取外す。
- 2) 炉内中継装置本体保持具をブラバグで覆い、内部をアルゴンガス置換後、ポーラクレーンで炉内中継装置本体に設置し、一体引拔用吊具の上部を取付ける。
- 3) ポーラクレーンで一体引拔用案内管内にジャッキを取付け、固着ナトリウムをせん断操作後ジャッキを取外し、可動式仕切板を閉鎖しブラバグを取外す。
- 4) 可動式仕切板の上にポーラクレーンで一体引拔用簡易キャスクを設置し、キャスク内をアルゴンガスに置換する。
- 5) 一体引拔用簡易キャスク内及び原子炉カバーガスを微正圧としてから可動式仕切板を開け、一体引拔用簡易キャスクと一体引拔用吊具を繋げる。

